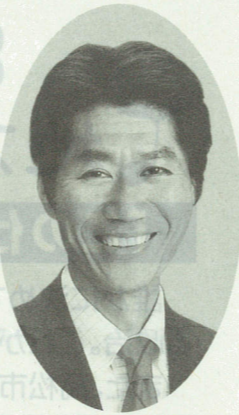


とり戻そう「日本」

挑戦する保守 ～次世代に誇れる自立した国へ～



保守の心
「保守」とは、日本のよき伝統を守り、次世代に伝えていくことです。そして時代に適さなくなつたものを、あるべき姿に変えていくのが、挑戦する保守です。私はこの「保守の心」で政治に臨みます。

保守の心

民間の発想
いま、日本と日本人の「強み」である技術力と勤勉さが失われつつあります。品格と誇りある日本の「強み」をとり戻し、自信と活気に満ちた国を、次の世代に橋渡しするための政策を、私は民間の自由な発想で実現します。

民間の発想

政権交代から9か月経過し、わが国は誤った方向に進み始めています。財政状況は悪化し、国際社会における日本の信頼、政治に対する国民の皆さまの信頼は大きく失墜しています。このような危機的な状況に対し、私は民間企業を辞し、政治への転身を決意しました。

Identity

とり戻そう「日本」の「**こころ**」

日本のよき伝統を守ります

- あやまつた平等主義を改め、健全な競争意識を育み、頑張れば報われる社会をつくりまします。
- 公共心、郷土愛、他人を思いやることを大切にする道徳教育を推進します。
- 家族の絆をこわす「夫婦別姓法案」には反対します。
- 日本の歴史を学ぶ機会を大幅に増やし、自然と祖国に愛情と誇りを抱く人間を育成するとともに、国旗や国歌に敬意を払う教育を実践します。

Energy

とり戻そう「日本」の「**活力**」

まずは景気回復と雇用創出をはかります

- 他国の経済の回復に遅れることの無いよう、必要不可欠な財政出動を行い、景気回復をはかります。
- 環境、科学技術分野など、成長が期待できる分野が世界一位になるよう重点的に予算を配分します。
- バラマキ型の農政を改め、ブランド力向上と経営効率化により、売れる農産品と売れる仕組みをつくりまします。
- 日本の産業を支える中小企業に対し、融資など、きめ細かな経営支援を行います。

香川経済の活性化をはかります

- 地方分権を推進し、地方のやる気と発想で、地方の活性化をはかります。
- 人材の育成、学力の向上のための教育に全力を注ぎまします。とりわけ、教育県香川の確立を目指します。
- 瀬戸大橋の通行料金を見直し、四国経済の不公平感を排除します。

Constitution

とり戻そう「日本」の「**かたち**」

国家の主権を守ります

- 国の主権をおびやかす「外国人地方参政権法案」に反対します。
- 国を守り、世界に貢献するための新憲法を制定します。

日本の信頼を回復します

- 国会議員の数を減らし、天下り官僚やトンネル組織を排除。政治と金の問題をうやむやにさせません。
- 国内外における防疫・防災の危機に迅速に対応できる体制をつくりまします。
- 必要な社会資本は責任を持って整備します。
- 国際社会の一員としての責任を果たし、世界に信頼される国家を目指します。
- 税制の抜本的見直しにより、財政の健全化をはかります。

Security and Trust

とり戻そう「日本」の「**安心**」と「**信頼**」

安心して暮らせる社会を作ります

- 子供たちに負担を残さない形での「子育て支援策」を実施します。
- 年金・医療・介護など社会保障制度を見直し、本当に必要とされている方々に必要な手を差し伸べまします。

自由民主党

自由民主党公認 参議院議員候補
いそぎよし彦
52歳

民主も自民も大企業減税とセットで「消費税10%」をうちだしました。4人家族で16万円もの負担増となり、家計はますます大変です。そのうえ、法人税15%の引き下げで税収は9兆円も減り、大企業減税に穴埋めされるだけです。消費税ノーマル一票を日本共産党と藤田ひとしに託してください。

大企業減税の穴うめのための 消費税10%への増税 は許しません

一世帯
16万円負担増



消費税は、所得の低い人ほど負担が重くのしかかる「くらし破壊税」です。大企業は一円も負担せず、中小企業と消費者、国民だけが負担する最悪の不公平税制です。しかも、今度の消費税増税計画が財界いいなりに大企業の法人税引き下げとセットでうち出されています。これでは財政再建にも福祉にも役立ちません。

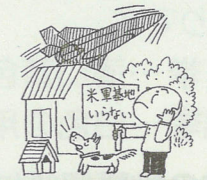
日本経済を元気に 財界応援からくらし応援にきりかえます

雇用	派遣法を抜本改正し、「雇用は正社員があたりまえの社会」を。	中小企業	中小企業は、日本経済の「根幹」です。下請けいじめを一掃し、公平な取引のルールを。	農業	輸入自由化に反対、価格保障・所得補償で自給率を向上させまします。
社会保障	後期高齢者医療制度廃止、国保料1人1万円の引き下げを。	子育て	保育所をふやし、待機児童をなくす。国の制度として医療費無料に。	環境	産業界と公的な削減協定をむすびまします。自然エネルギーの活用を抜本的にふやまします。

社会保障とくらしの財源
年間5兆円の軍事費や、内海ダムなどムダな公共事業を削り、大企業・大資産家へのゆきすぎた減税-「2つの聖域」にメスを入れれば、くらしを守る財源は生まれます。

普天間 志位和夫委員長は、沖縄の声、国民の声を直接届けました。

アメリカにも財界にも
国民の立場でモノをいえる
日本共産党を伸ばしてください



比例代表は **日本共産党**とお書きください

藤田ひとしプロフィール 1960年7月観音寺市大野原町生まれ。75年大野原中卒。78年観一高卒。徳島大学土木工学科卒業後、日本共産党専従。

日本共産党
藤田ひとし
均 (50才)



The Democratic Party of Japan



社民党 推薦



地方と子どもの未来をつくる。

「この仕事をやれるのは今しかない!!」

誰かに決めてもらうのではなく、地域に暮らすみんなと一緒に
つくる政治。これが、私の目指す政治です。

また、高松市の副市長として、地方行政の現場で働いた経験、子育て
をしながら仕事を続けてきた経験を活かして、国のため香川のために
全力で働きます。どうか、皆さまのお力添えをよろしくお願いたします。



岡内須美子

無駄の大掃除

事業仕分けの手法で行政のムダ
を一掃します。また、国会議員定
数を衆議院で80議席、参議院で
40議席減らします。

子育て・教育

子ども手当は月1万3000円とし、残りは地
域の実情に応じ、保育所定員増や子ども医療
費の無料化、給食の無料化など現物サービス
として充実させます。

クリーンな政治

企業・団体献金を禁止し、クリー
ンな政治を実現します。

地方主権

地方自治体が自由につかえる「一括交付金」の
創設などを通じて、大胆に地方主権を進めます。

年金改革

最低7万円の最低保障年金を創
設し、無年金者をゼロにします。

女性起業

農山漁村の女性による農産物の加工・販売
などの起業を促進し、地域経済を元気にします。

プロフィール

- 昭和27年 高松市生まれ
- 昭和40年 高松市立二番丁小学校卒業
- 昭和43年 高松市立紫雲中学校卒業
- 昭和46年 高松高校卒業
- 昭和50年 奈良女子大学理学部卒業
- 高松市役所就職
- 平成15年 高松市健康福祉部長
- 平成19年 高松市副市長

家族 夫と娘二人

尊敬する人 キュリー夫人

趣味 山歩き

おかうち須美子

民主党推薦・社民党推薦

す み こ